

第5回 委員会における意見・検討について

項目	意見・検討・課題	町の方向性・考え方
第7章 1. ライフサイクルコストの試算	【(1)イニシャルコスト(建築費等)(P.61) 候補地 5-1 のその他費用にアクセス道路敷設用地の用地取得費は算入しているのか。	・用地取得費が分かるように表 候補地 5-1 その他費用 内訳の項目を変更しました。
その他 上下水道課の複合について	上下水道課、公民館を全部複合する認識だったが・・・。	・P.21 第2章 4. 新庁舎の機能【(10) 近隣施設との複合的な利用による付加機能】の具体的な機能に、水道施設の緊急時の迅速な対応を行うことを鑑みて、上下水道課職員の執務室は、朝日町浄水場に配置することが望ましいと判断し、上下水道課を集約しないことを追記しました。

第5回 欠席委員の意見について

項目	意見・検討・課題	町の方向性・考え方
第2章 4. 新庁舎の機能	各階に手続きが終わった後に座って確認したりできるイスを配置した方がよい。ちょっとしたたまり場となる。	・窓口フロアにフリーで利用できるイスを配置することは窓口を訪れた来庁者に対してやさしい庁舎の取組として有効であると考えます。具体的な運用方法について、今後の設計の段階で検討していきます。
第4章 3. 新庁舎規模の精査	○職員の駐車場について 今更なんだが機械式を導入してはどうか？ 新庁舎周辺で土地を借りられなかった場合、調整池にスラブをはって、その上を駐車場にすれば 30~40 台分くらいとめられるのでしょうか？	・職員駐車場の整備については、今後の基本設計の中でまずは必要台数(面積)を確定し、次に整備手法として、新庁舎周辺用地(借地)の可能性、旧庁舎跡地の活用、さらにご提案の機械式の導入や調整池の活用についても整備コストや利便性などを比較検証し、運営方法も含めて検討していきます。
第5章 2. 敷地配置イメージ図	緑地比率があるのかどうか？	・都市計画法施行令第25条第6項の規定により、開発区域の面積が3,000㎡以上50,000㎡未満の開発行為にあたっては3%以上の緑地が必要となります。
その他	候補地 4-2 の用地買収の話は、早く持主とコンタクトを取って可能性を探るべきだと思う。	・事業着工時期が未確定の中で具体的な用地交渉を行うことはできませんが、民間事業者等とは継続的にコンタクトを取っていく予定です。なお、事業着工の決定がされ次第、民間事業者等の地権者との適切な用地交渉を行います。